

# 公明こうち

## 市議会ニュース

発行所／高知市議会公明党  
 住所／〒780-0870  
 高知市本町5丁目1番45号  
 TEL:088-823-9403  
 FAX:088-871-2485

2021年(令和3年)11月1日 第53号

高知市議会  公明党

第485回  
第486回

高知市議会  
定例会

現場の課題を議場でたどす!!



やまね たかひろ  
山根 堂宏 議員

◆山根堂宏議員は、以下の質問をしました。

◆市長の政治姿勢について

毎年恒例の高知県市連携会議に臨む市長の考え方について何うととも、アフターコロナの観光施策について市長の構想を聞きました。

◆コロナ禍の高知市役所のBCPについて

現在策定している本市のBCPについて、コロナ禍における対応と、今後の対策としてオールハザード型のBCP策定とPDC Aシステムに則った継続的な見直しの必要について市長のご所見を伺いました。

◆コロナ禍における職員の働き方について

本市における「テレワーク」の現状とコロナ禍での職員の在宅勤務の在り方について、総務部長に伺いました。さらに、アフターコロナの時代を見据えて、職員の働き方と働く場の在りの方針を市長に伺いました。

◆市有墓地の管理について

本市が管理する市有墓地の中で、利用者や継承者が把握できていない区画数を聞くとともに、無縁墓地をこれ以上増加させないために、今後の管理計画策定にあたってのPTの立ち上げを松島副市長に求めました。

◆選挙行政について

衆院選の投票に関して、期日前投票所の体制と施設確保の状況、小選挙区の2つの区域が混在する高知市における投票体制と投票所におけるコロナ対策について伺いました。また、コロナ禍での「特定患者等の郵便等を用いて行う投票方法の特例に関する法律」が本年6月に施行されたことに伴い、特例郵便等投票の概要と選挙管理委員会の対応について伺いました。



たかぎ たま  
高木 妙 議員

◆高木妙議員は以下のように質問しました。

◆コロナ対策関連について

第5波の感染拡大のピーク時には、高知市でも自宅療養者が相次ぎ、危機的な事態になりました。私は、医療の目の届かない「自宅療養」などあつてはならないとした上で、「自宅療養者」に対する不安の解消や生活支援、急変に対応する処置、医療体制整備についていただきました。市長からは、今後の局面を想定した訪問医療・訪問看護、オンライン診察など、必要とする医療に、いつでもつながる仕組みを構築していただくことが重要だとの見解が示されました。

◆動物愛護センターの建設について

県市で整備する方針決定から5年が経過しました。その間、進んだことは、基本構想の完成のみで、20個所の公有地を検討するも、用地は定まらず、センター建設は大変難航しています。そこで、建設の根幹に係る考え方をただし、以下のことが明確になりました。

○現在のところ私有地購入の予定はない。

○「動物の福祉」を重要視して、検討された基本構想の理念に即した整備をする。

○動物愛護・管理への支援は、限られた財源の中で、さらなる対応策を検討する。

◆スケートボード場の整備について

弥生衛門公園や危険な路上で練習するスケートボードも、他のスポーツと同じように安全に練習できる場所の整備が高知市にも必要であることを求めたところ、岡崎市長は、「初心者の方を含め、幅広い競技レベルの方に安全に楽しんでいただける場所の確保について検討する」と答弁されました。



てらうち のりよし  
寺内 憲資 議員

◆寺内憲資議員は一問一答方式により、質問しました。

◆ひとり親世帯の支援について

現在、高知市教育委員会は、不登校の生徒が利用している民間のフリースクールとの連携を深めようとしています。

民間のフリースクールを利用している生徒数は中学生10名、高校生年代13名(内訳は、中学生2名、高校中退者6名、不登校の高校生5名)の計23名です。

彼らは、もともと一般的な学校スタイルを苦手とする生徒たちであることから、高等学校卒業程度認定試験の合格を目指していますが、大半がひとり親世帯であることから、生活困窮の状態にあります。

そのため、高知県が導入している「高等学校卒業程度認定試験合格支援事業補助金制度」を活用したいのですが、高知市では制度が導入されておらず、制度が使えない状態です。

この制度は、ひとり親家庭の児童の学びを支援するだけでなく、ひとり親家庭の親の学びを直して高知市における同制度の導入を強力に求めたところ、現在、国の方で来年度に向けて同制度の拡充が検討されていることから、国の制度拡充に併せ高知市も同制度を導入する旨の前向きな答弁がありました。

その他コロナ禍、全国と比べ所得が低く、離婚率が高い高知市においては、母子家庭の家計急変世帯が増していることから、兵庫県明石市などで始まっている養育費の立替制度を高知市でも始めるよう市長に強く求めました。

# いよいよ高知市でも住民票等がコンビニで交付できます!

令和4年3月から開始されます。

「マイナンバーカード」を活用してコンビニ等で住民票の写しや印鑑登録証明書が取得できるサービスが開始されます。

とても便利な「コンビニ交付サービス」は、コンビニやイオン2店舗で「いつでも」「どこでも」住民票、印鑑登録証明書を取得できます。例えば、コンビニチェーン店で、朝6:30から夜23:00まで、土日祝日も交付ができます。

これらのサービスを受けるには、マイナンバーカードが必要です。

マイナンバーカードがあれば、本人確認の際の身分証明書として、また、各種行政手続のオンライン申請など、様々なサービスを受けるのに便利になります。

これを機会に、皆さまも是非「マイナンバーカード」を申請してみてください。

- 住民票の写し・印鑑登録証明書の手数料
- コンビニ …………… 300円
- 市役所や地域の窓口センター … 400円



## 高知市中小企業者向け融資制度のご案内

新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けられた中小企業者の皆さまがご利用いただける高知市版融資制度が創設されました。



- ◆最大1000万円まで利用いただけます。
- ◆月々の元金返済がありません。
- ◆金利最大0.5%補給です。
- ◆セーフティーネット4号・5号・危機関連保証に該当される方々です。
- ◆信用保証料0%です。
- ◆条件変更で最長5年まで延長ができます。

### ■問い合わせ先

高知市役所 商工観光部 産業政策課  
〒780-8571 高知市本町5丁目1番45号  
第二庁舎2階  
TEL 088-823-9456

## 高知市内の路面電車・路線バス・デマンド型乗合タクシー

### 全線乗り放題



令和3年11/1～令和4年1/31までの日曜・祝日と12/30～1/3の20日間

高知市内全線で運賃が無料で利用できます!

### ●対象路線

とさでん交通 (路線バス・電車)	県交北部交通 (路線バス)	高知東部交通 (路線バス)
高知市 デマンド型 乗合タクシー	高知市を通る路線が対象です ◎高知市 ↔ 安芸市間 ◎高知市 ↔ いの町 ◎高知市 ↔ 後免駅 こちらの運賃も無料になります!	

※但し空港連絡バスは対象外となります。



高知市のワクチン接種が高齢者の皆様に優先して、本年5月から行われました。当初は混乱をきたしましたが、高知市議会公明党では予約のサポートなども行いながら、具体的な課題の改善に取り組んで参りました。関係者の皆様のご尽力のおかげで接種率も順調に伸び感染拡大防止に一定の効果を生むことができ、現在3回目の接種の開始を目指し準備が整えられています。3回目の接種については公明党の強い主張で引き続き「無料」となり、明年分も含めたワクチンの確保も着実に進んでいるため、国と連携した円滑な接種が図られるよう高知市での全庁的な体制づくりにも万全を期していかなばなりません。一方、10月臨時議会の補正予算を活用して、高知市では冷え込んだ消費を喚起するための経済対策が展開される予定です。様々な事情でワクチン接種できない方もおられるため、社会全体で環境を整えながら一日も早い経済の回復と感染拡大防止に全力で取り組んで参ります。

(白桃)